

平成 26 年 9 月 11 日

各 位

株式会社 みなと銀行  
淡陽信用組合  
みなとキャピタル株式会社

### 「ひょうご 6 次産業化ファンド」第 1 号案件への投資決定について

株式会社 みなと銀行(頭取 尾野俊二)、みなとキャピタル株式会社(社長 庵原敬吾)、淡陽信用組合(理事長 勢戸堅祐)が株式会社 農林漁業成長産業化支援機構と共同で設立した「ひょうご 6 次産業化ファンド投資事業有限責任組合」は、第 1 号投資案件として、株式会社 特産野菜ネットへの投資を決定しましたのでお知らせします。

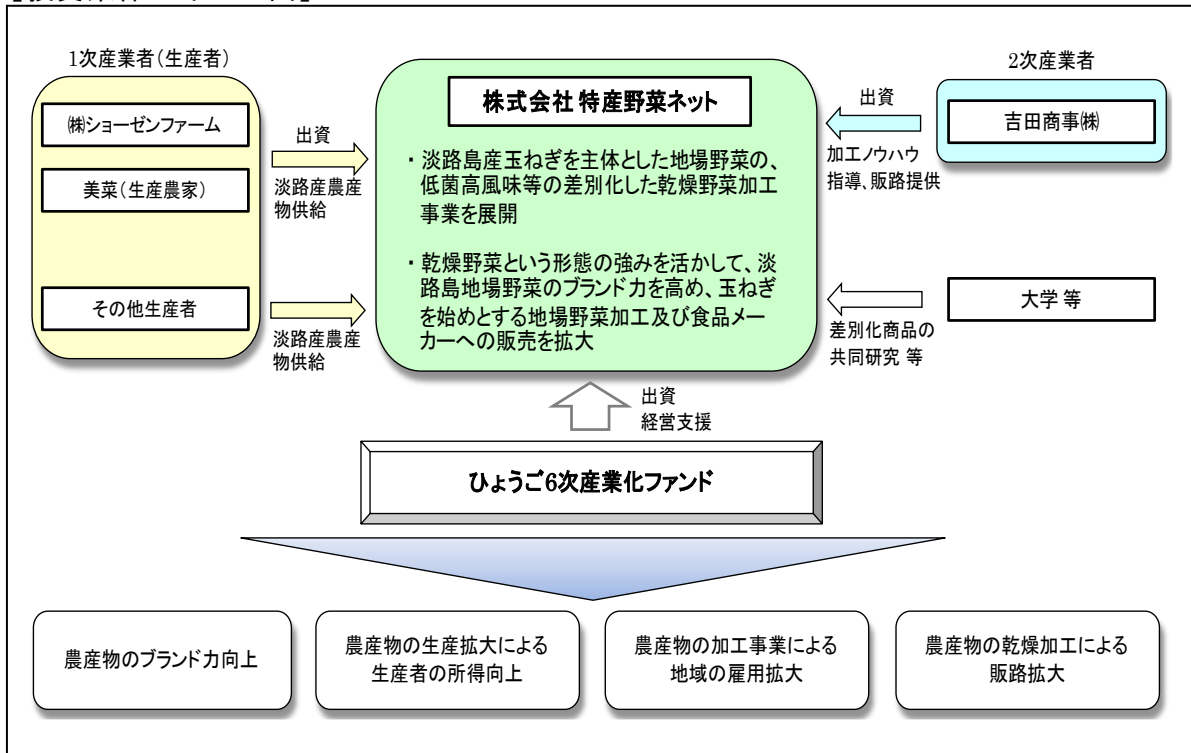
株式会社 特産野菜ネットは、淡路島産の玉ねぎを主体とした地元の特産野菜を乾燥野菜に加工し、高付加価値商品として全国に供給していく予定です。それに伴い、農産物の生産拡大、農業生産者の所得向上および地域の雇用拡大にも寄与することが期待できます。

当ファンドでは、今後とも、地域の 6 次産業化事業体へ出資等を通じて、地域の雇用創出ならびに地域経済の活性化に取り組んでまいります。

#### 【投資案件の概要】

投 資 先 名	株式会社 特産野菜ネット
所 在 地	兵庫県南あわじ市神代社家 838 番地
代 表 者 名	吉田 武稔
業 種	乾燥野菜の加工・販売
投 資 金 額	40 百万円
投 資 形 態	普通株式引受
事 業 内 容	農業生産者である株式会社ショーゼンファーム(兵庫県淡路市)、美菜(同 南あわじ市)と 2 次産業者である吉田商事株式会社(同 南あわじ市)が一体となり、淡路島産玉ねぎを原料に風味や味覚の豊かな乾燥野菜に加工し、新たな商品を開発・販売。

【投資案件スキーム図】



(参考)「ひょうご6次産業化ファンド」の概要

名 称	ひょうご6次産業化ファンド投資事業有限責任組合	
設 立 日	平成26年1月1日(水)	
ファンド総額	10億円	
存続期間	15年	
出 資 者	株式会社みなと銀行	: 4.8億円
	淡陽信用組合	: 0.1億円
	株式会社農林漁業成長産業化支援機構	: 5.0億円
	みなとキャピタル株式会社	: 0.1億円
投 資 対 象	農林漁業者(1次産業者)と2次、3次産業の事業者(パートナー企業)が共同で設立する6次産業化事業体	
ファンド運営会社	みなとキャピタル株式会社	

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
 みなと銀行 企画部 広報室 藤井 TEL:078-333-3247